

スタイルポートのテクニカルアドバイザーにGUNCY'S野澤徹也氏を招聘

2018年5月

株式会社スタイルポート（本社：東京都渋谷区、代表取締役：間所暁彦、以下スタイルポート）は、株式会社GUNCY'S（本社・東京都港区白金）代表取締役社長CEO 野澤徹也氏を2018年5月、スタイルポートのテクニカルアドバイザーとして招聘しました。

スタイルポートはVR先端技術を応用した住宅不動産内覧システム「Roov®」を提供しております。「Roov®」は新築分譲物件においては、モデルルームが無くても未竣工の部屋の内部をWeb上で見ながら購入検討ができる画期的システムです。居住中の中古物件においてもスキャン測量により、私物や家具を消去した状態でのデータで閲覧できる点が他の類似サービスよりも優位であり、不動産流通市場において重要なプロセスである物件の内覧にあった様々な制約をなくすことで、機会損失をふせぎ、事業効率を大幅にアップします。

野澤氏は、大規模CG制作体制の構築などを中心に、デジタルコンテンツ制作における課題解決に多数の経験と実績を有しています。野澤氏のテクニカルアドバイザー就任により、その深い知見を活かした「Roov®」のサービス向上を図ります。3DCGデータ制作の効率化・自動化のプログラム開発及び制作体制の構築、本サービスの供給能力拡大を図るとともに、画質向上並びに操作性の改善や市場ニーズにあった追加機能開発を加速させることを目的とします。

「Roov®」は、従来の360度撮影写真、個別に制作された3DCGと比較して数々の優位点を持っておりませんが、野澤氏の参加により、その機能においてさらなるアドバンテージを得ることになります。

■野澤徹也氏プロフィール

1977年、埼玉県生まれ。専門学校を卒業後、2001年にCGアニメーターとして株式会社デジタル・フロンティアに入社。映画、TV番組からCFまで幅広いジャンルのCG制作を経験する。さらなるエンタテインメントに活躍の場を求め、XBOXでゲーム市場に参入した株式会社マイクロソフトに移籍する。XBOX360タイトル『ロストオデッセイ』のキャラクター制作し、近年ではテクニカルディレクターも兼任し、テクニカルディレクターの統括管理に従事。ツール開発や合理的な制作基盤を構築することにより、予算的に実現不可能なクリエイティブを実現可能にする課題解決や制作戦略立案においては、国内有数の経験と能力、実績を持つ。

また、業界の発展に寄与するため、カンファレンス等における多数の講演や専門雑誌等への寄稿など、会社の枠を超えた情報共有を深める精力的な活動を行う。最新の情報を収集し分析するため、ハリウッドのスタジオで働くクリエイターなど豊富な人脈を有している。

2015年に、長年培ってきたこれらの経験を活かし『多ジャンルのコンテンツ制作の軍師として、メイドイン日本の作品を世界に向けて発信したい』という信念のもと、株式会社GUNCY'Sを起業し現在に至る。



「Roov®」は株式会社スタイルポートの登録商標です。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
株式会社スタイルポート 広報担当：栗原
TEL：03 6812 9555
<https://styleport.co.jp/contact>